

建設計画に係る平成28年度から平成30年度までの実施事業に関する意見に対する対応調査

塩江地区

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	対応方針
塩江地区	1	塩江温泉郷の活性化	高松市まちづくり戦略計画の課題別重点取組事業（平成27年度追加分）の課題7の「都市イメージの向上とにぎわいづくり」の中に「温泉を生かした塩江地域の観光振興事業」として、塩江温泉郷活性化基本構想（仮称）の策定とありますが、温泉法の改正により、塩江温泉郷が国民保養温泉地として存続するために新たな源泉確保が必要であり、健全な温泉利用をするために温泉施設（奥の湯温泉等）の改修・改善も必要なことから、これらを踏まえて具体的にはどのような内容なのかお教えください。 一方、各種イベントにおける駐車場については慢性的な駐車場不足のため、まつりの存続にかかわる大きい問題となっています。以前は、塩江中学校運動場を駐車場としてお借りして何とか開催しておりましたが、現在は雨天時には同運動場のグラウンド状態が悪く使用できないことから、早急な駐車場の確保を是非ともお願いします。	創造都市推進局	観光交流課	塩江温泉郷は、高松の奥座敷とも称される歴史ある名湯であり、この貴重な温泉資源や周辺自然环境の保全に努め、利活用していくことは、本市の観光振興を図る上で重要な取組と捉えています。 今後は、温泉水の安定供給や老朽化が進む観光施設等の諸問題に計画的に対応しながら、塩江地区の様々な資源を生かした観光振興を図ることで、地域活性化につなげていくため、塩江温泉郷活性化基本構想（仮称）を策定する予定としている。具体的には、温泉水の供給態勢に関する調査を実施し、その結果を踏まえ、必要に応じて新たな源泉を確保する計画のほか、温泉、自然、歴史、産業など、様々な観光資源を複合的につなぎあわせた誘客の仕組みなど、今後の塩江温泉郷のあり方を定めることとしている。 また、塩江の各種イベントの慢性的な駐車場不足の解消については、新たな駐車場候補地やパークアンドライドの検討など考えられるが、地域の実情を踏まえ、具体的な対応については、主催者と協議してまいります。
塩江地区	2	新病院附属医療施設整備事業の進捗状況	塩江分院の整備事業について、現在の進捗状況を今までの経過を含めて具体的にお答えください。	病院局	新病院整備課	当日回答
塩江地区	3	塩江小中学校運動場の整備	塩江小中学校の整備工事後、雨天時の運動場利用の際、グラウンド状態は水はけが悪く長期にわたり利用できない状況が続いています。 本年の第1回地域審議会の教育局の答弁によりますと、5月にわだちを改良する工事を施工しており、グラウンドの土がある程度固まるまで半年ほど様子を見たいという回答でしたが、未だに一向に改善されていないように思えます。8月末の温泉まつりも駐車場としてお借りしていましたが、前日の雨で全く使用できない状態でした。なお、運動場は駐車場ではありませんが、今の現状では教育施設として十分な機能が保たれているとは思えません。そのため、グラウンドの土の水はけをよくする抜本的な改修を強く要望します。	教育局	総務課	塩江小・中学校運動場につきましては、整備後、開校式の際に、駐車場として使用したことにより、また、雨天が続いていたこともあり、わだちができ、不陸状態となっておりましたが、その後、5月末に、土壌転圧等を実施し、改善を行ったものでございます。 現在、小・中学校に確認いたしましたところ、運動場としての使用には、特に支障はない状態と伺っておりますが、駐車場といたしましては、利用が難しい場合もあり、地元の行事にはご迷惑をおかけしているところでございます。 今後につきましては、適宜、運動場の状態を確認しながら、水はけ等の対策につきまして検討してまいります。
塩江地区	4	柗川ダム整備事業	柗川ダム整備事業もいよいよ本格化して、本年より本体工事に入っており、平成17年に決定された水源地域整備計画の中で整備する公園整備等ダム周辺施設の協議も本格化していくと思われます。 当地域は四季折々の自然豊かな地域であり、ダム周辺整備により名勝になるような、そして地域の活性化の核になるような取組みをお願いします。	都市整備局	河港課	柗川ダム周辺整備については、現在の水源地域整備計画に基づき、各施設の整備及び管理等について、香川県・高松市・地元関係者の方々において、検討・協議し、地域の方々の意見を踏まえ、詳細な整備内容を決定していく予定としています。